

2027年度

専攻科外国人留学生特別選抜 学生募集要項

(出願書類添付)



出願期間	検査日	合格発表日
2026年 10月19日(月) ～10月21日(水)	2026年11月6日(金)	2026年11月19日(木)

独立行政法人国立高等専門学校機構
秋田工業高等専門学校
National Institute of Technology, Akita College

〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号
TEL (018) 847-6017
FAX (018) 847-0372
URL <https://www.akita-nct.ac.jp>

目 次

学生募集要項

I	アドミッションポリシー	- - - - -	1
II	募集人員	- - - - -	1
III	選抜の方法	- - - - -	1
IV	本校以外の教育機関出身者等の出願について	- - - - -	1
V	外国人留学生特別選抜	- - - - -	2
	1. 出願資格	- - - - -	2
	2. 出願手続	- - - - -	2
	3. 選抜の方法	- - - - -	4
	4. 選抜の日時と試験場	- - - - -	4
	5. 合格発表	- - - - -	4
	6. 入学手続	- - - - -	4
VI	障害等を理由とした合理的配慮に関する事前相談について	- - - - -	4
VII	個人情報の取扱いについて	- - - - -	4

秋田工業高等専門学校専攻科案内 - - - - - 5

1. 設 置
2. 目 的
3. 専攻および入学定員
4. 修了要件
5. 学士の学位の取得方法
6. ディプロマポリシー
7. カリキュラムポリシー

- 添付書類
1. 入学願書
 2. 受験票・写真票
 3. 推薦書
 4. 入学志願者自己調書
 5. 検定料振込用紙

学 生 募 集 要 項

I アドミッションポリシー(入学者受入方針)

秋田高専は、修了認定方針（ディプロマ・ポリシー）に定める人材を育成するために以下のような人を受け入れます。

1. 工業高等専門学校レベルの資質・能力を有している人
2. 専門基礎学力を活用し、論理的に判断できる人
3. 自分の考えに基づき、異分野とも交流し、協働できる人
4. 目標に向かって探求心と粘り強さを持って取り組む人
5. 本校の専門分野（機械系、電気・情報、物質、建設）に関する高度な技術を修得し、想像力を持って課題解決に取り組む意欲のある人

(入学者選抜方針)

推薦による選抜

入学者の選抜は、在籍学校長の推薦を受けた志願者について、調査書及び本校が実施する面接（個人面接）の結果を総合して判定します。

学力検査による選抜

入学者の選抜は、学力検査及び調査書、面接の結果を総合して判定します。学力試験は、数学・物理学・英語・専門科目の4教科で、このうち、英語はTOEICの点数により評価します。また、専門科目は志望するコースが指定した3科目の専門科目から2科目を選択します。各教科の配点は、数学・物理学は100点、英語は150点、専門科目は100点です。

社会人特別選抜

入学者の選抜は、本校が実施する個人面接（口頭試問を含む）及び調査書の結果を総合して判定します。

外国人留学生特別選抜

入学者の選抜は、本校が実施する面接（個人面接）及び外部試験の結果を総合して判定します。

II 募集人員 グローバル地域創生工学専攻 16名

III 選抜の方法 入学者の選抜は、推薦による選抜、学力検査による選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜の四つの方法で行います。

IV 本校以外の教育機関出身者等の出願について

本校以外の教育機関出身者又は本校出身者で令和9年3月に本校本科を卒業見込みの者と異なる教育課程で教育を受けた者（推薦による選抜、学力検査による選抜、社会人特別選抜のいずれも該当）は、以下の理由により、出身校等で取得した授業科目について確認する必要がありますので、入学願書受付開始日3週間前までに、本校学生課にお問い合わせください。

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の「学士の学位の授与に係る特例の適用認定（特例認定）」の適用を受けられるかを確認する必要があります。確認の結果によっては、本校の専攻科修了要件を満たしても、特例認定の対象にならず通常の学位申請になる場合があります。

V 外国人留学生特別選抜

1. 出願資格

日本国籍を有しない者で、2026年3月末日までに次の(1)から(4)のいずれかに該当し、かつ、修了した(見込を含む。以下同じ)最終教育機関の長が成績および人物共に優れていると認めて推薦するもの(成績については、修了した最終教育機関における成績がおおむね上位二分の一以内であることを目安とする)。

なお、日本国と他国との多重国籍者および日本国の永住許可を得ている者は出願できません。

- (1) 外国において学校教育における14年の課程を修了した者
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (3) 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る)を有する者として当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (4) その他専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※ 事前に出願資格等の確認のため、所定の書類を提出していただきますので、2026年9月18日(金)までに学生課教務係へ文書等により照会してください。

2. 出願手続

- (1) 受付期間 **2026年10月19日(月)～10月21日(水)**
- (2) 出願書類等 出願時に日本国外に在住の方は、「日本国内の連絡先」を設定し、この「日本国内の連絡先」を経由して提出してください。また、検定料の振り込みも「日本国内の連絡先」において行ってください。

1. 入学願書	本校所定の用紙に必要な事項を日本語で記入してください。
2. 受験票・写真票	本校所定の用紙に必要な事項を日本語で記入し、写真(出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、縦4cm×横3cmのもの)を貼ってください。
3. 推薦書	所定の様式を使用し、最終教育機関の長が作成したもの。日本語または英語で作成してください。
4. 入学志願者自己調書	所定の様式を使用し、出願者自身が日本語で作成したもの。
5. 修了証明書	最終教育機関の修了証明書(または修了見込証明書)の原本。日本語訳または英語訳を添付してください。

6. 成績証明書	最終教育機関の長が作成した成績証明書（または成績見込証明書）の原本または出身国における卒業時統一試験の成績証明書の原本。 日本語訳または英語訳を添付してください。
7. 日本語留学試験結果	独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本語留学試験」の所定の科目をすべて受験（出題言語は「日本語」により受験すること）し、「成績通知書」の写し（検査日を基準に2年以内に取得したスコア）を提出してください。複数回受験している場合は最も高い得点のものを提出してください。 所定の科目： ①「日本語」 ②「理科」（物理、化学および生物の中から2科目選択、物理、化学を受験することが望ましい） ③「数学（コース2）」
8. TOEFL, TOEIC® L&R または IELTS 成績証明書	TOEFL, TOEIC®L&R または IELTS（学力検査日を基準に2年以内に取得したスコア）の公式認定証またはスコアレポートの原本を提出してください。複数回受験している場合は最も高い得点のものを提出してください。
9. 検定料	16,500 円 本募集要項に綴じ込みの「検定料振込用紙」に志願者名を記入し、日本の銀行で振り込んでください。なお、振込後「振込金受取書」の写しを受験票・写真票の所定の欄に貼って提出してください。 受理した入学検定料は返還しません。ただし、次のアまたはイに該当する場合は振込手数料を差し引いて変換しますので、本校学生課に申し出てください。 ア 検定料を納付したが出願しなかった(出願書類を提出しなかった) または受理されなかった場合 イ 検定料を誤って二重に払い込んだ場合 【郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込手続きについて】 検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができます。その際は、以下の条件を満たしてください。 ①ゆうちょ銀行からの振込は、 <u>志願者本人名のゆうちょ銀行口座</u> からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、「通帳とお届け印」または「キャッシュカード」が必要となります。 ②ゆうちょ銀行からの振込は、本要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、それにより振り込んでください。 ③振込後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を受領し、その写しを受験票・写真票の所定の欄に貼って提出してください。
10. 受験票送付用封筒	長形3号の封筒に郵便番号、住所および氏名を記入し410円分（定型・速達）の郵便切手を貼ってください。出願時に日本国外に在住の方は「日本国内の連絡先」を記入してください。
11. その他	・旅券の写し：志願者本人の国籍を証明する部分を複写したもの。 ・（日本在住者のみ）住民票原本：在留資格が記載されているもの。

(3) 出願方法

出願書類等を一括して、本校学生課教務係へ持参または郵送にて提出してください。

持参の場合は、出願期間中（土・日・祝を除く）各日9時から16時までの間に本校学生課教務係へ持参してください。郵送の場合は、必ず**書留郵便**とし、封筒の表に「**専攻科出願書類在中**」と**朱書**してください。

(4) 出願上の留意事項

- ①出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ②出願書類提出後は、志望コースおよびその他の記載事項の変更は認めません。
また、一度受理した出願書類は返還しません。
- ③出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ④出願手続を完了した際に、受験票を交付します。

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、最終教育機関の長から提出された推薦書、成績証明書、入学志願者自己調書、日本語留学試験結果（所定の科目）、TOEFL、TOEIC L&R または IELTS 成績証明書および面接の結果を総合して行います。

4. 選抜の日時と試験場

期 日	区 分	時 間	試 験 場
11月6日(金)	面 接	13:00～	秋田工業高等専門学校

- ・当日は必ず受験票を持参し、12時30分までに受付を済ませてください。
- ・受験前に、必ず、出願時にお渡しする「受験者心得」を確認してください。

5. 合格発表

2026年11月19日(木)13時(予定)に、合格者の受験番号を本校のホームページに掲載し、合格者に「合格通知書」を送付します。電話等による合否の問い合わせには応じません。

6. 入学手続

2027年2月下旬に、別途通知します。

VI 障害等を理由とした合理的配慮に関する事前相談について

受験時及び入学後に、障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する場合は、合理的配慮の検討をする都合上、できるだけ早めに本校学生課教務係へ相談してください。なお、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は、試験の合否判定には一切影響はありません。

- (1) 受験に当たって配慮してほしい措置
- (2) 入学後、本校において特に配慮する必要がある措置又は指導上留意すべき事項
提出の時期・提出先：令和8年10月2日(金)まで
提出先：秋田高専学生課教務係 TEL：018-847-6017

VII 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報および選抜に用いた試験成績・評価など入学選抜を通じて取得した個人情報は、入学選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の修学指導および学生支援
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校および国立高等専門学校全体の教育制度・入学選抜制度の改善のための調査・研究

秋田工業高等専門学校 専攻科案内

1. 設 置

平成6年4月

2. 目 的

高専本科等で修得した基礎概念および専門技術に加え、より専門的な技術の深化および周辺技術を融合させるとともにコミュニケーション能力を身につけ、技術者としてグローバルな視野をもってローカルな地で活躍できる人材を育成するため、また、複数の領域をまとめる総合力、異分野との境界領域に見出されるデザイン思考、予測不可能なことへの対応能力を備え、技術者倫理と危機管理を理解し、修得した高度で実践的な知識と技術を背景に、既存技術の転換や革新的な技術の開発をし、必要に応じた知識と技術を活用して課題を発掘しこれに取り組み、個人だけでなく他者との協同によって最良の解決策を導出できる人材を育てるための教育プログラムを導入することを目的とします。

3. 専攻および入学定員

専攻	コース	入学定員
グローバル地域創生工学専攻	機械工学コース	16名
	電気情報工学コース	
	物質工学コース	
	建設工学コース	

4. 修了要件

専攻科に2年以上在学し、学則第47条に規定する教育課程に基づき、62単位以上を修得した者について修了を認定します。

5. 学士の学位の取得方法

専攻科の修了要件を満たし、かつ、大学改革支援・学位授与機構が定める学位授与に必要な科目・単位を履修した上で審査に合格した者には「学士(工学)」の学位が授与され、4年生大学卒業者と同等の資格が与えられます。

ただし、専攻科入学前の最終教育機関によっては、大学改革支援・学位授与機構が定める修得単位審査基準を満たせず、本校の専攻科修了要件を満たしても、特例認定の対象にならず通常の学位申請になる場合があります。

6. ディプロマポリシー

本専攻科では、目標とする人材を育成するため、準学士課程で修得した基礎及び専門技術に加え、以下に掲げる資質・能力を身に付け、所定の単位（一般科目12単位以上、専門科目50単位以上、合計62単位）を修得した学生に対し修了を認定する。

1. 工学分野で共通して必要となる幅広い自然科学・社会文化の知識を有する。
2. 自らの専門分野を基盤とし、他の専門領域との融合を可能とする分野横断能力を身に付け、広い視野で思考する力を有する。
3. 日本語による表現能力（記述・口述・討論）と科学技術の国際化に対応できるコミュニケーション能力を備えている。
4. 自ら課題を発見し、想像力を発揮するとともに、他者と協働しながら問題を解決へと導くことができる。

7. カリキュラムポリシー

ディプロマポリシーに示した資質・能力を育成するため、以下のカリキュラムを編成する。

1. 工学分野で共通して必要となる幅広い自然科学・社会文化の知識を修得できるように、一般科目を配置する。
2. 自らの専門分野を基盤に、他の専門領域と融合できる分野横断能力を育成するため、概論・総論科目と演習科目を配置する。
3. 日本語による表現能力（記述・口述・討論）を修得できるように特別研究（論文執筆，発表会）を設ける。また，コミュニケーション能力を身に付け，科学技術のグローバル化に対応できるように英語科目を配置する。
4. 自ら課題を発見し，本質を理解した上で，論理的かつ想像力を発揮し，他者と協働しながら問題を解決に導くことができるように，演習科目，特別研究を配置する。

これらの科目群に係る単位修得の認定は，各学期の試験の成績，提出物，出席状況等を総合し，以下の区分により評価する。

優　：80 点以上

良　：65 点以上 79 点まで

可　：60 点以上 64 点まで

不可：59 点以下

2027年度 秋田工業高等専門学校
専攻科 入学願書

選抜区分	※外国人留学生特別選抜					
志望コース	コース	受験番号	※			
志願者	ふりがな			生年月日	年 月 日生	
	氏名			性別	男 ・ 女	
	出資願格	高等専門学校 短期大学 専修学校			学科 科 科	
		年 月 日 卒業・卒業見込・修了・修了見込				
	ふりがな					
	現住所					
	郵便番号	〒 —	電話番号	() —		
	受験に関する連絡先	〒 —	電話番号 () —			
	学歴 および 職歴	年 月 日 ----- 年 月 日 ----- 年 月 日 ----- 年 月 日 ----- 年 月 日				
	*勤務先	名称(部課)				
所在地		〒 —	電話番号 () —			

記入上の注意

1. 楷書で正確かつ明瞭にボールペン（黒または青）で記入してください。
2. ※印の欄は、記入しないでください。
3. 学歴および職歴欄は、高等専門学校または高等学校入学後から記入してください。
4. *印の欄は、企業等に在職のまま入学を志望する者のみ記入してください。

この罫線枠内に振込金受取書(コピー)を貼ってください。

切り離さないでください

2027年度
秋田工業高等専門学校

受 験 票

選抜 区分	外国人留学生特別選抜
志望 コース	コース
受験 番号	※
氏名	(自署してください)
<p>写真貼付欄 (全面糊付)</p> <ol style="list-style-type: none">1. 出願前3か月以内に撮影した上半身, 無帽, 正面向きのもの。2. サイズは, 縦 4 cm × 横 3 cm。3. 白黒またはカラーのいずれでも可	

注) ※印の欄は記入しないでください。

2027年度
秋田工業高等専門学校

写 真 票

選抜 区分	外国人留学生特別選抜
志望 コース	コース
受験 番号	※
氏名	年 月 日生
<p>写真貼付欄 (全面糊付)</p> <ol style="list-style-type: none">1. 出願前3か月以内に撮影した上半身, 無帽, 正面向きのもの。2. サイズは, 縦 4 cm × 横 3 cm。3. 白黒またはカラーのいずれでも可	

注) ※印の欄は記入しないでください。

切り離さないでください

外国人留学生特別選抜

受験番号

※

推 薦 書

令和 年 月 日

秋田工業高等専門学校長 殿

所在地：

学校名：

学校長名：

印

下記の者は、下記記載のとおり、学業成績、人物ともに優秀であり、貴校専攻科入学者としてふさわしい資質をもつ者として認めて推薦します。

記

推薦学生氏名： _____

志望コース： _____ コース

卒業(見込)年月日： _____ 年 月 日

推 薦 理 由	
その 他 の 参 考 事 項	

記載者職氏名 _____ 印

(注) ※印の欄は、記入しないでください。

Official Recommendation Letter

(推 薦 書)

year month day

To the President of National Institute of Technology, Akita College

Name of Institution _____

Name of President _____ Official Seal

I recommend the following person, who possess a high academic rank at our institution and are acknowledged as excellent both in character and in study, as a candidate for Advanced Course, National Institute of Technology, Akita College, Japan.

Name of Desired Division: _____

Name of Applicant: _____

Enrolled department: _____

Date of Birth: _____

Comment on the applicant

Name, title and affiliation of the certifier:

Signature:

外国人留学生特別選抜

入学志願者自己調書

受験番号

※

所 属 (学校・学科)	
ふりがな 氏 名	
進学の動機	
大学編入学ではなく高専専攻科を志望する理由	
学科在学中に力を入れたこと	
卒業研究題目	
卒業研究要旨	

<p>専攻科で力を入れたい こと</p>	
<p>専攻科での研究に関する 抱負</p>	
<p>専攻科修了後の進路に ついて</p>	

検 定 料 振 込 用 紙

※ 検定料振り込みに関するお願い

- ・ 願書提出前にお近くの銀行で振り込んでください。(秋田銀行で振り込みますと、手数料が割安となります。)
- ・ 志願者本人のお名前で振り込んでください。
- ・ 銀行から渡される「振込金受取書」のコピーを受験票・写真票の上段の欄に貼ってください。
- ・ 自動振込機での振り込みはできません。

ここから切り取って使用してください。

振込金受取書 (兼手数料領収書)

預金口座私用請求書による振込受付書 (兼手数料領収書)
 預金口座振替による振込受付書 (兼手数料領収書)
* 該当するものに○(又は▽)を表示します

依頼日	年月日	金額	振込先	受取人	依頼人
		16500	秋田銀行 港北支店	独) 国立高等専門学校機構	お名前 (志願者)

手数料 円
(消費税等が含まれています)

銀行 支店

収納印 印紙

(本人保存)

振込通知書 (検定料)

下記のとおり、振り込みましたので通知します。

依頼日	年月日	金額	振込先	依頼人
		16500	秋田銀行 港北支店	お名前 (志願者)

(取扱店)

銀行 支店

(取扱店 → 取りまとめ店 → 秋田工業高等専門学校)

電信扱

依頼日	年月日	振込指定	電信扱	手数料	科目
		秋田銀行 港北支店	金額	16500	
振込先	1 普通預金 267213				
受取人	独) コクリツコウトウセンモンガッコウキコウ				
依頼人	独) 国立高等専門学校機構				
フリガナ					
お名前					
ご住所					
依頼人(志願者)	〒				
電話番号 ()			収入印又は振替印		

取扱銀行へのお願ひ 大枠内を打電してください。

(取扱店保存)

- ・ 自動振込機での振り込みはできません。
 - ・ 手数料については、ご本人負担となります。
- (銀行切り離し)